

「県の施策に関する県民意識調査（補足調査）」回答意見とりまとめ結果

＜分野別＞

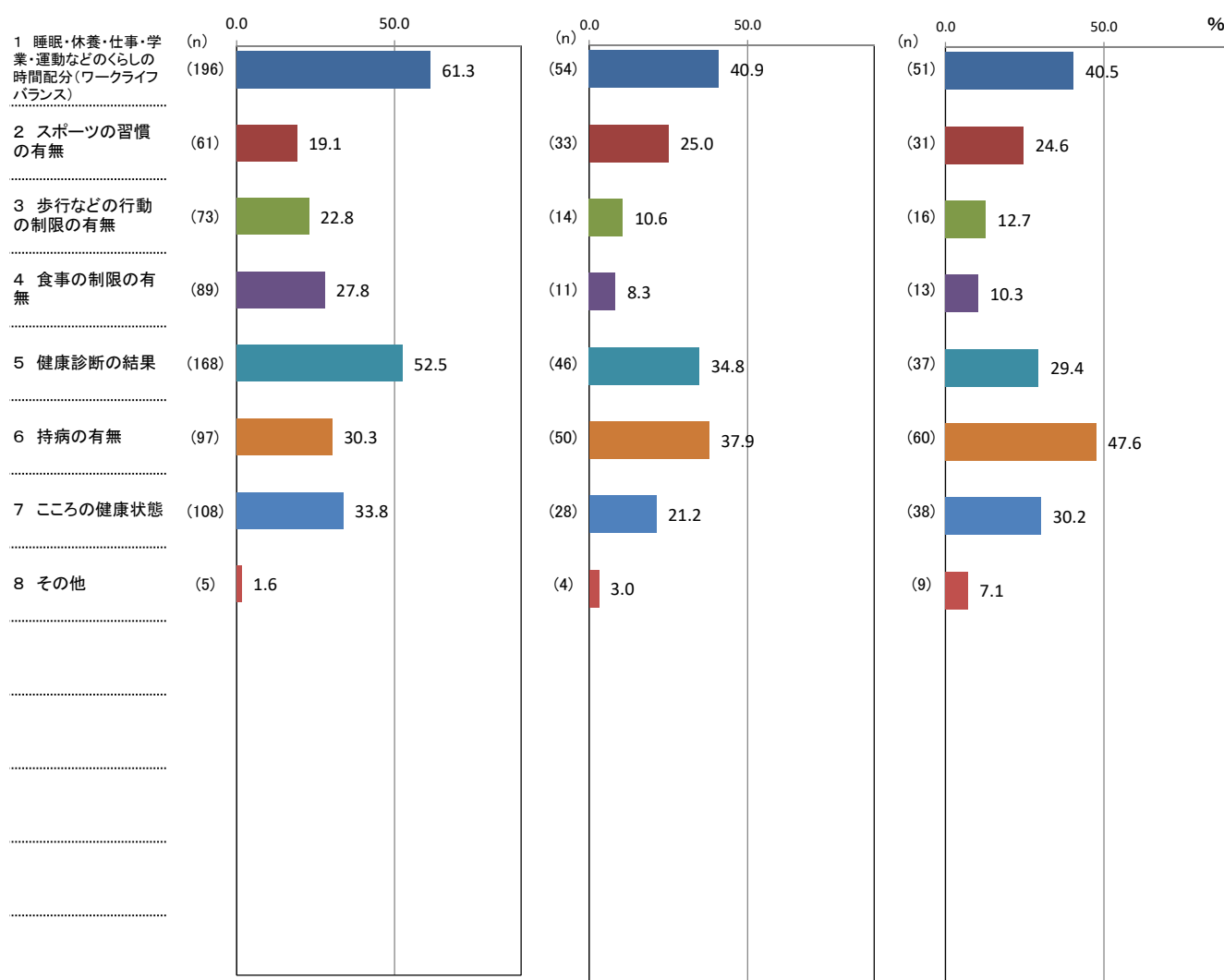
(1)分野別実感別

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「からだの健康」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (797) 320 人	②「どちらともいえない」の回答 (240) 132 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (255) 126 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (196)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (54)	6 持病の有無 (60)
2	5 健康診断の結果 (168)	6 持病の有無 (50)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (51)
3	7 こころの健康状態 (108)	5 健康診断の結果 (46)	7 こころの健康状態 (38)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1-1) からだの健康についての回答理由(問1-1)(1)「あなたははからだ健康だと感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 睡眠・作業・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス)	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 ころの健康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		61.3	19.1	22.8	27.8	52.5	30.3	33.8	1.6
②「どちらともいえない」		40.9	25.0	10.6	8.3	34.8	37.9	21.2	3.0
③「あまり感じない・感じない」		40.5	24.6	12.7	10.3	29.4	47.6	30.2	7.1

区分	計	1 睡眠・作業・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス)	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 ころの健康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=320人)	797	196	61	73	89	168	97	108	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=132人)	240	54	33	14	11	46	50	28	4
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=126人)	255	51	31	16	13	37	60	38	9

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(5名中4名記載)
 ・日々の疲れはあるが健康について大きな問題がないから
 ・加齢
 ・大きな病気をしていない。
 ・ご飯を3食たべることができる。

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(4名中4名記載)
 ・月1度の血液検査と内服薬。
 ・肺癌切除後2年半経過観察中、現在良好
 ・年齢と共に色々な部分におどろえを感じる
 ・3番(行動の制限)、6番(持病)その他の為

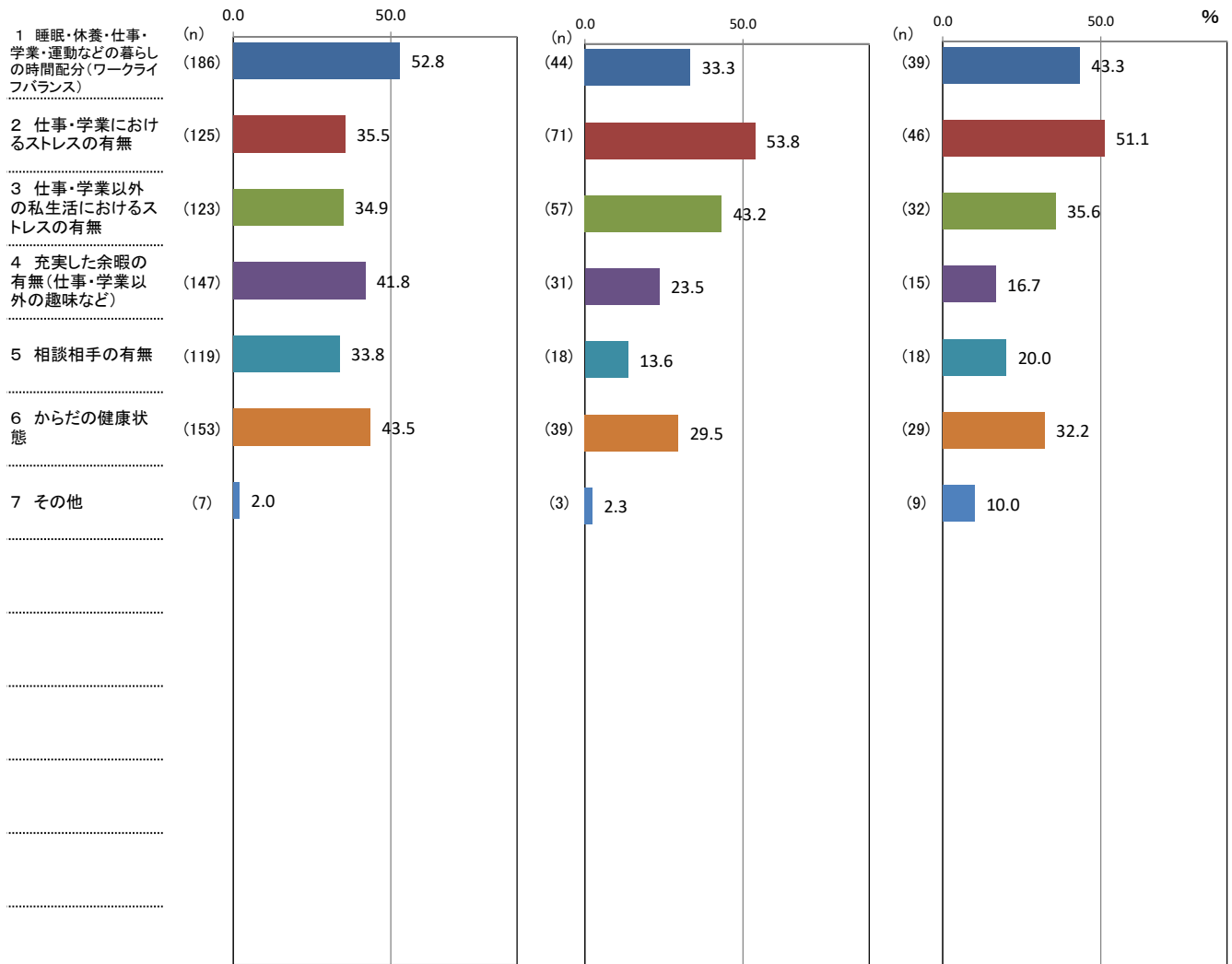
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(9名中8名記載)
 ・家族の病気
 ・肺がん
 ・心臓病、慢性閉塞性肺疾患、脳梗塞、脊柱間隙容症
 ・ケガで休業した後の為。
 ・高齢化による喉腫と大腸ガン
 ・年齢70歳近くになると気持ちでは健康だと思っても痛いところがでてくるので落ち込んでくる
 ・年齢を重ねてきたと感じる。
 ・お菓子の食べ過ぎの自覚はあるが、やめられない。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「こころの健康」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (860) 352 人	②「どちらともいえない」の回答 (263) 132 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (188) 90 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (186)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (71)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (46)
2	6 からだの健康状態 (153)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (57)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (39)
3	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (147)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (44)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (32)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (1-2) ところの健康についての回答理由(問1-1(2)「あなたが健康だと感じますか。」の次の②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。』に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他	(%)
①「感じる・やや感じる」		52.8	35.5	34.9	41.8	33.8	43.5	2.0	
②「どちらともいえない」		33.3	53.8	43.2	23.5	13.6	29.5	2.3	
③「あまり感じない・感じない」		43.3	51.1	35.6	16.7	20.0	32.2	10.0	

区分	計	1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他	(件)
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=352人)	860	186	125	123	147	119	153	7	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=132人)	263	44	71	57	31	18	39	3	
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=90人)	188	39	46	32	15	18	29	9	

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント
 ・家族との交流
 ・多くの人との交流
 ・自分が以前よりストレスをストレスと感じなくなってきたから。
 ・対処法を身につけているから。
 ・自分のところで行動する。

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント
 ・心の寂しさ、将来の不安
 ・過去の仕事のストレス(長期化)

③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント
 ・肺がん。
 ・子育て。
 ・子育て。
 ・夫の日常
 ・家庭のこと

・体の状態、持病、ストレスはあるが、その中で自分でそれらを調整して前向きに生きていかななくてはと
 思う、自分の前向きな意思。(すごく努力しているつもり)
 ・心労で大変な時はあったが今は落ち着き、相手のことも受け入れられるゆとりあり。
 ・地域の友人教人で、まゆのアクセサリーを作って販売活動を続け30年たった今、お互いがかけがいの存
 在となっていること。現在は、週1回程度、活動日が1600回余となった。身近な自然に恵まれ、やさしい
 畑に行くと土に触れると元気が出る。25年間で有機栽培。

・相談相手ともなる友人を(癌)病で亡くしている(2名)

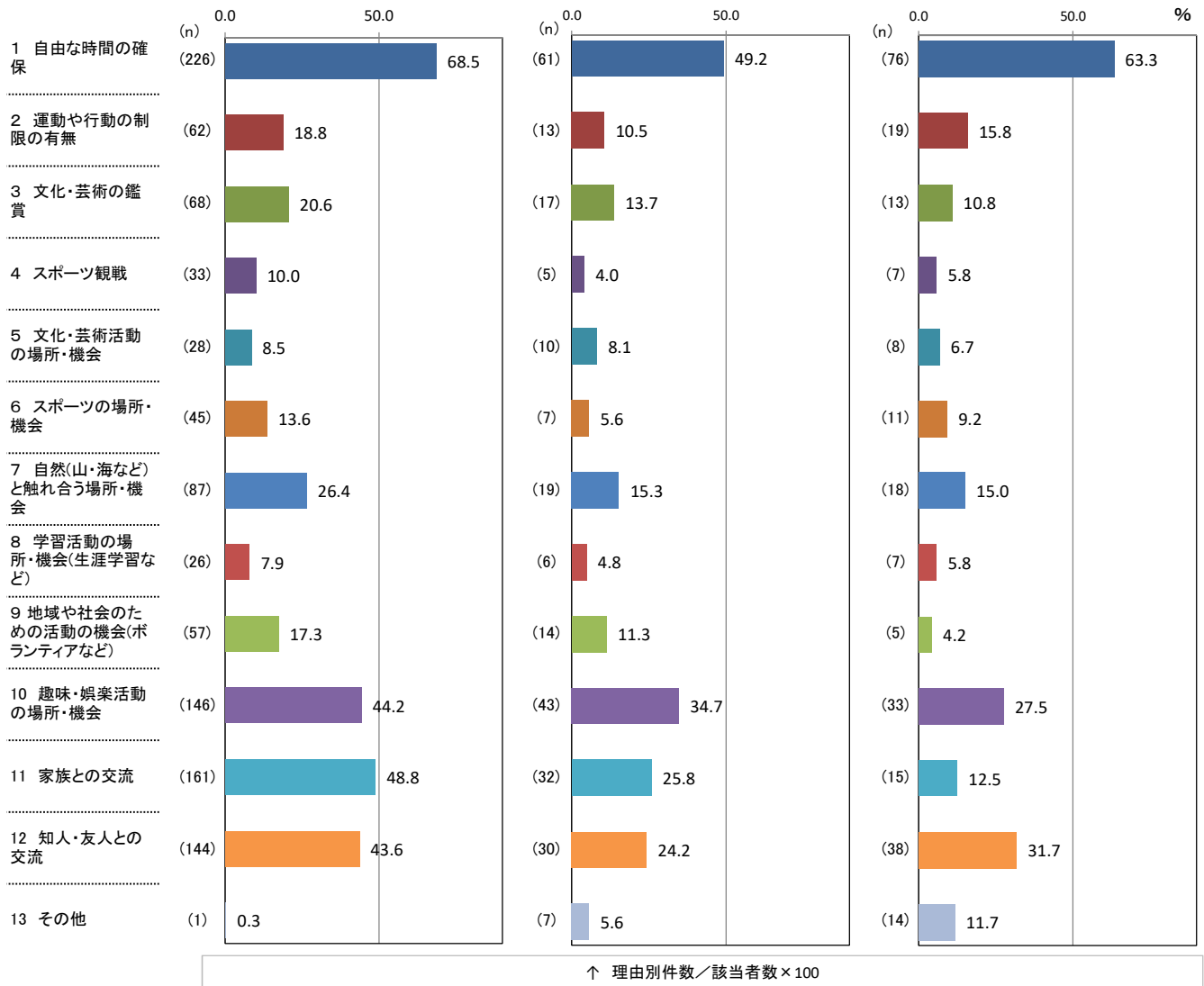
・子どもの学費、その他仕送りが収入に対して網渡り状態が継続中
 ・孝親への不安
 ・家が震災で流されて(悪徳業者にひっかかって)釜石の工務店に頼んで
 きあがつたら突然、弁護士経由で1200万追加分を要求されて裁判相手が
 起して2年~3年になるので、その問題でストレスが大きいです

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,084) 330 人	②「どちらともいえない」の回答 (264) 124 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (264) 120 人
1	1 自由な時間の確保 (226)	1 自由な時間の確保 (61)	1 自由な時間の確保 (76)
2	11 家族との交流 (161)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (43)	12 知人・友人との交流 (38)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (146)	11 家族との交流 (32)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (33)

()内の数字は件数。



【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社委のための活動の機会(ボランティア)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		68.5	18.8	20.6				26.4	7.9	17.3	44.2	48.8	43.6	0.3
②「どちらともいえない」		49.2	10.5	13.7	4.0	8.1	5.6	15.3	4.8	11.3	34.7	25.8	24.2	5.6
③「あまり感じない・感じない」		63.3	15.8	10.8	5.8	6.7	9.2	15.0	5.8	4.2	27.5	12.5	31.7	11.7

区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社委のための活動の機会(ボランティア)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=330人)	1084	226	62	68			87	26	57	146	161	144	1	
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=124人)	264	61	13	17	5	10	7	19	6	14	43	32	30	7
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=120人)	264	76	19	13	7	8	11	18	7	5	33	15	38	14

①「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(1名中1名記載)

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(7名中6名記載)

- ・親の介護
- ・会話が出来る場所がほしい。
- ・家事
- ・金銭的に余裕がない。
- ・子どもの部活の応援。
- ・定休日がない。

③「あまり感じない」「感じない」の人の「その他」コメント(14名中11名記載)

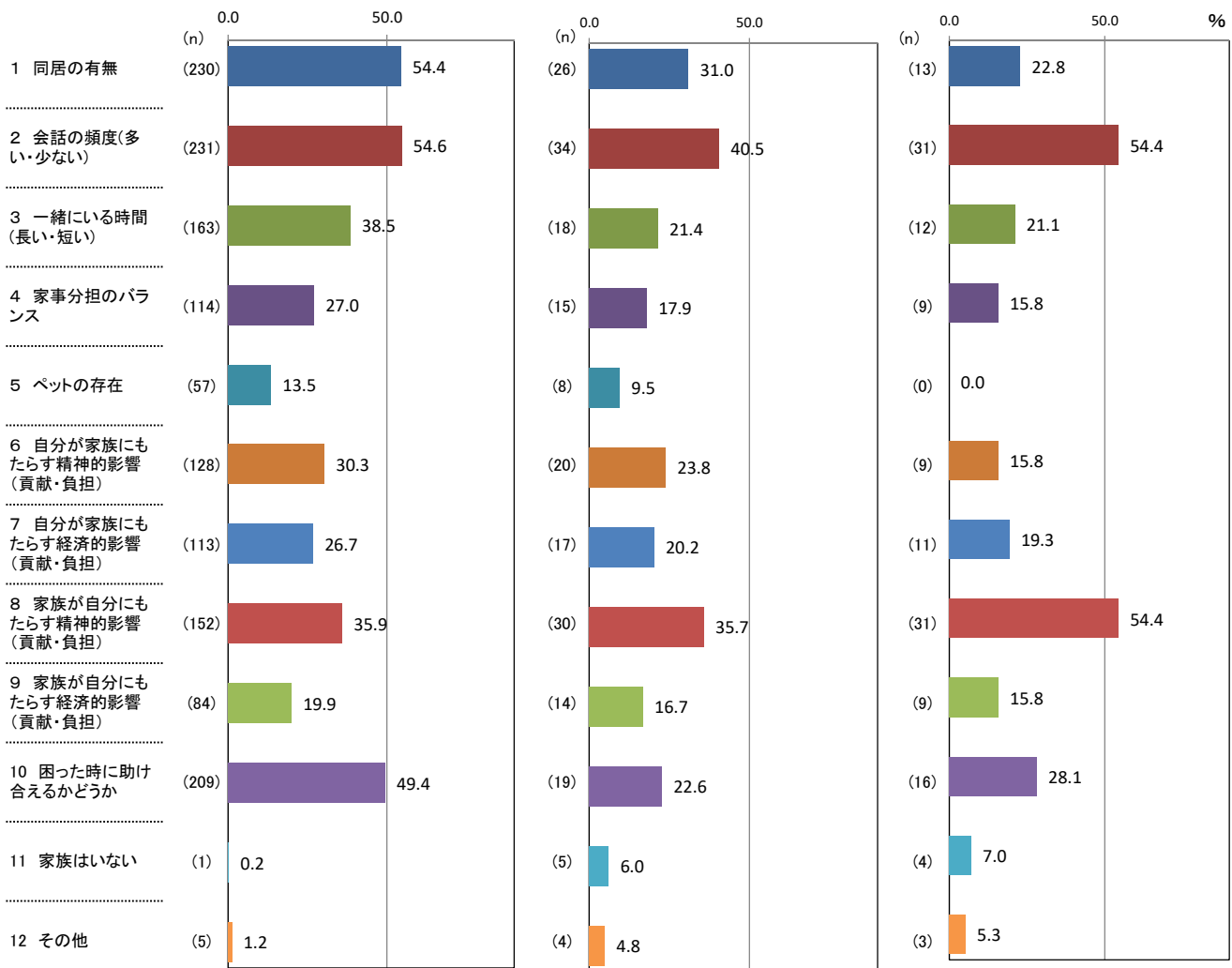
- ・岩手県民は他人に無関心な人が多い。社交型シネマコンプレックスを誘致した方がよい。
- ・金銭的余裕がない。
- ・交通機関がない。
- ・心身の状態があまり良くない為、余暇を楽しむ余裕がない。
- ・仕事の影響で不規則な生活の為。
- ・自身の性格。
- ・余暇はなかなかとれない。家業(農家)の手伝いがある。
- ・余剰が少ない。
- ・娯楽に費やす費用が少ない。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,487) 423 人	②「どちらともいえない」の回答 (210) 84 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (148) 57 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (231)	2 会話の頻度(多い・少ない) (34)	2 会話の頻度(多い・少ない) (31) 1位
2	1 同居の有無 (230)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (30)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (31)
3	10 困った時に助け合えるかどうか (209)	1 同居の有無 (26)	10 困った時に助け合えるかどうか (16)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3)①「あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の②「そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」		54.4	54.6	38.5	27.0	13.5	30.3	26.7	35.9	19.9	49.4	0.2	1.2
②「どちらともいえない」		31.0	40.5	21.4	17.9	9.5	23.8	20.2	35.7	16.7	22.6	6.0	4.8
③「あまり感じない・感じない」		22.8	54.4	21.1	15.8	0.0	15.8	19.3	54.4	15.8	28.1	7.0	5.3

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=423人)	1,487	230	231	163	114	57	128	113	152	84	209	1	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=84人)	210	26	34	18	15	8	20	17	30	14	19	5	4
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=57人)	148	13	31	12	9	0	9	11	31	9	16	4	3

①「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(5名中3名記載)
 ・子どもとは別居であるが意志の疎通は十分。
 ・一人でも電話連絡、メール等で近況を通じている。
 ・各々が一人暮らしである。仕事の都合上。

②「どちらともいえない」の人の人の「その他」コメント(4名中4名記載)
 ・令和8月夫死亡し、一人暮らしになった。子ども達は別荘に。
 ・老後
 ・妻と母との板挟みの影響が負担。

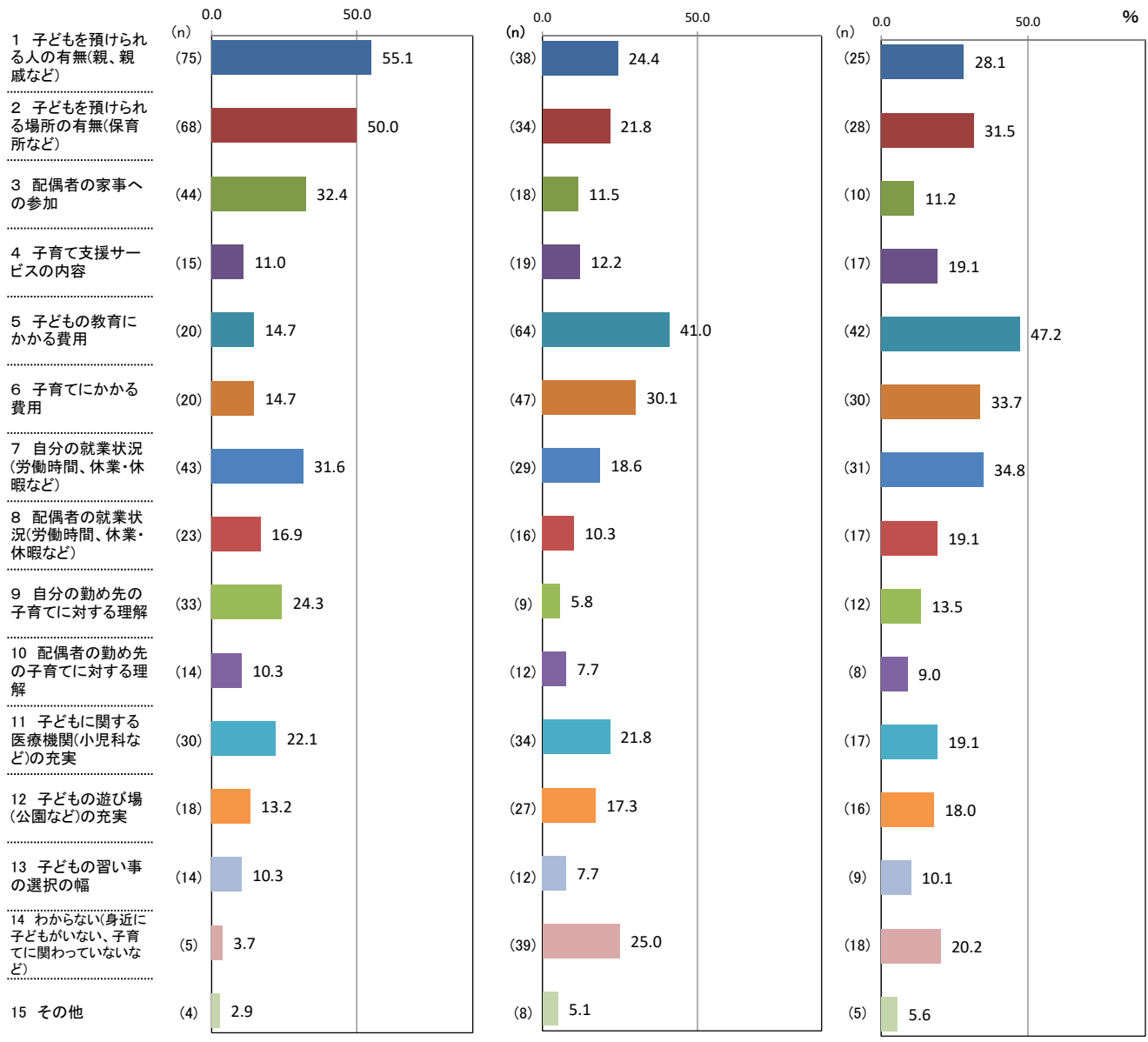
③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(3名中2名記載)
 ・本来家族である人間に虐待されている。
 ・家族は自分の障がい、精神状態が理解出来ない。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答理由「子育て」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (426)	②「どちらともいえない」の回答 (406)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (285)
	136 人	156 人	89 人
1	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (75)	5 子どもの教育にかかる費用 (64)	5 子どもの教育にかかる費用 (42)
2	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (68)	6 子育てにかかる費用 (47)	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など) (31)
3	3 配偶者の家事への参加 (44)	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (39)	6 子育てにかかる費用 (30)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(4)「子育て」についての回答理由(問1-1(4)①「あなたは子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因で○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1. 子どもの預けられる人の有無(親戚など)	2. 子どもの預けられる場所の有無(保育園など)	3. 配偶者の家事への参加	4. 子育て支援サービスの内容	5. 子どもの教育にかかる費用	6. 子育てにかかる費用	7. 自分の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	8. 配偶者の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	9. 自分や先の子育てに対する理解	10. 配偶者の先の子育てに対する理解	11. 子どもの通園(小児科など)の充実	12. 子どもの遊び場(公園など)の充実	13. 子どもの習い事の幅	14. わからない(身近に子どもがいない、子育てに慣れていないなど)	15. その他
①「感じる・やや感じる」		55.1	50.0	32.4	11.0	14.7	14.7	31.6	16.9	24.3	10.3	22.1	13.2	10.3	3.7	2.9
②「どちらともいえない」		24.4	21.8	11.5	12.2	41.0	30.1	18.6	10.3	5.8	7.7	21.8	17.3	7.7	25.0	5.1
③「あまり感じない・感じない」		28.1	31.5	11.2	19.1	47.2	33.7	34.8	19.1	13.5	9.0	19.1	18.0	10.1	20.2	5.6

区分	計	1. 子どもの預けられる人の有無(親戚など)	2. 子どもの預けられる場所の有無(保育園など)	3. 配偶者の家事への参加	4. 子育て支援サービスの内容	5. 子どもの教育にかかる費用	6. 子育てにかかる費用	7. 自分の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	8. 配偶者の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	9. 自分や先の子育てに対する理解	10. 配偶者の先の子育てに対する理解	11. 子どもの通園(小児科など)の充実	12. 子どもの遊び場(公園など)の充実	13. 子どもの習い事の幅	14. わからない(身近に子どもがいない、子育てに慣れていないなど)	15. その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=136人)	426	75	68	44	15	20	20	43	23	33	14	30	18	14	5	4
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=156人)	406	38	34	18	19	64	47	29	16	9	12	34	27	12	39	8
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=89人)	285	25	28	10	17	42	30	31	17	12	8	17	16	9	18	5

① 「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(4名中4名記載)

- ・充実していない(40分圏内に信頼できる病院がある。)
- ・子どもや優しく素直なため。
- ・私が子育てしていた時代より子育て社会が広くなつたと感じます
- ・交通の便が悪い。

② 「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(8名中6名記載)

- ・高齢者の仲間入り年齢であり直接的ではないが自分の子育て当時に比べると保育時間の延長、保育料の割安、医療費補助など充実しており良い時代と思ってる。
- ・子育て終了
- ・2世代で私は84歳もう何も言う事はない。
- ・全て成人したので。
- ・高齢者の為(75歳)で有り、考えていません。若い人達は良い社会を考えて進んでほしい。
- ・子育ては今では今ではいままもなく社会なので昔よりは楽かも、でもお金はかかると思う。

③ 「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(5名中5名記載)

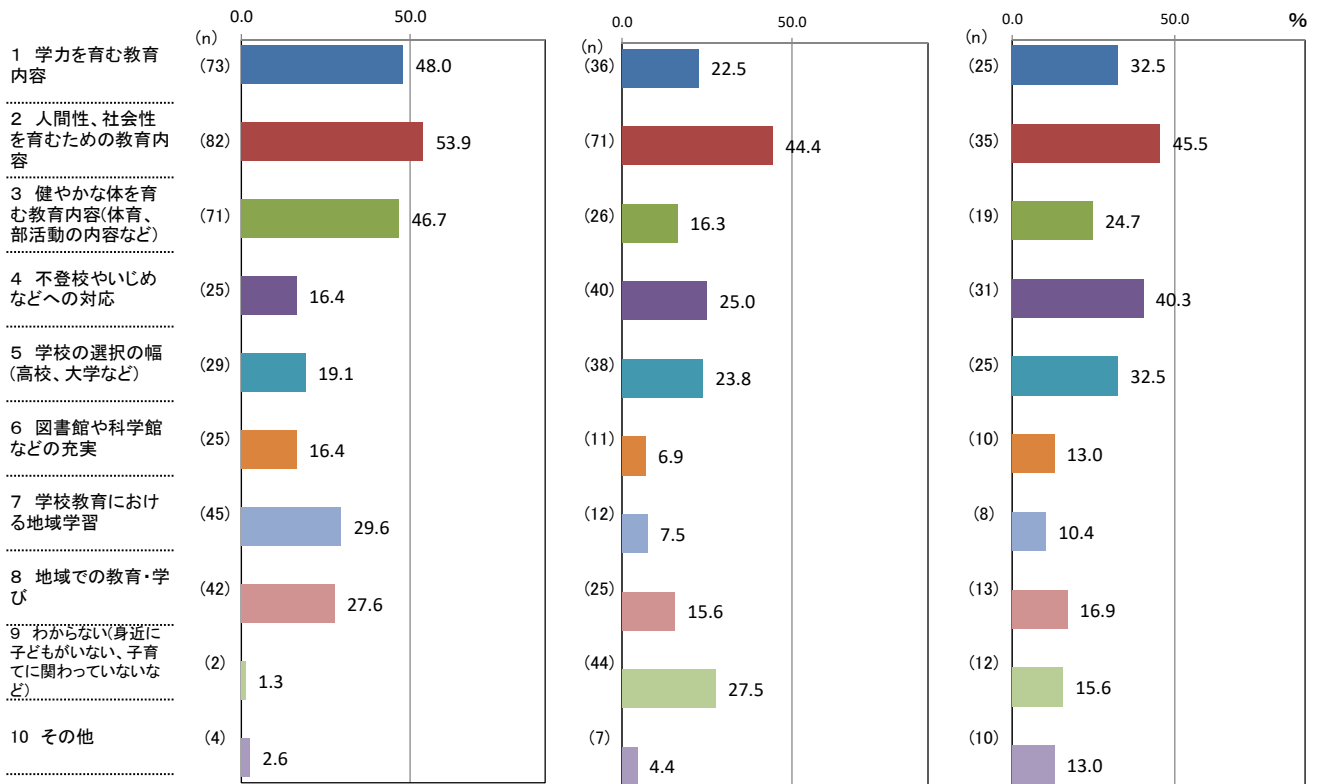
- ・経済的な余裕があるわけではないため夫婦とも働かざるを得ないから。
- ・子どものゲーム依存。
- ・全員、成人しており社会人となり、子育てを終了している
- ・いじめの問題
- ・家に中学生がいますが、中学校が給食でない為とても困っている。(盛岡市)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (398)	②「どちらともいえない」の回答 (310)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (188)
	152 人	160 人	77 人
1	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (82)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (71)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (35)
2	1 学力を育む教育内容 (73)	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (44)	4 不登校やいじめなどへの対応 (31)
3	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (71)	4 不登校やいじめなどへの対応 (40)	1 学力を育む教育内容 (25)
			5 学校の選択の幅(高校、大学など) (25) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5))①「あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内密など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域の学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子育てに、子育てに関わっていない	10 その他	(%)
①「感じる・やや感じる」		48.0	53.9	46.7	16.4	19.1	16.4	29.6	27.6	1.3	2.6	
②「どちらともいえない」		22.5	44.4	16.3	25.0	23.8	6.9	7.5	15.6	27.5	4.4	
③「あまり感じない・感じない」		32.5	45.5	24.7	40.3	32.5	13.0	10.4	16.9	15.6	13.0	

区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内密など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域の学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子育てに、子育てに関わっていない	10 その他	(件)
① 「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=182人)	398	73	82	71	25	29	25	45	42	2	4	
② 「どちらともいえない」の人 (サンプル数=160人)	310	36	71	26	40	38	11	12	25	44	7	
③ 「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=77人)	188	25	35	19	31	25	10	8	13	12	10	

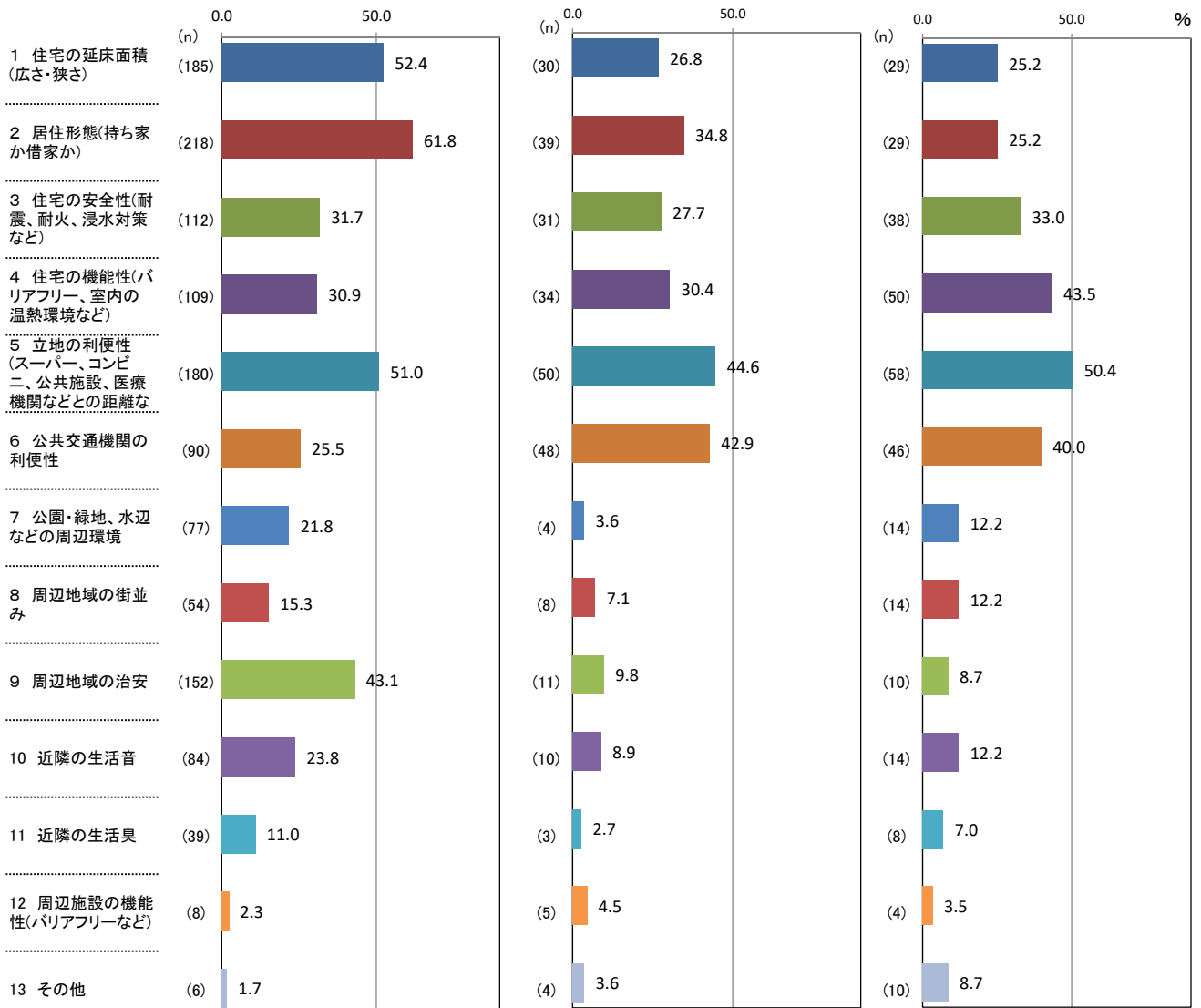
①「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(4名中4名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後活動の場の不足 ・先生への働き方改革が必要。(余裕がないと無理が出る) ・小学校で一人暮らし老人に手紙を送り、学校生活の状況を知らせる。 ・交通の便が悪い。自力で通学できない。
②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(7名中6名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関わっていないし孫も近くにいないので。 ・家族環境の不遇。 ・まだ学校に通っていない ・教育についてあまり関わっていない。 ・不登校、いじめなどには見えないふりせず いじめられている人がいたら教育委員会が事が大きくなる前に真剣に考えて欲しい、いじめに関しても、20位位前、私の子どももいじめにあつて小学校の校長に相談したら、その校長は、あと2、3年で退職したから、自分の給料が減給される事はばかり考えていました。教育委員会を透明性を持って。
③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(10名中10名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・国家主義的な道徳教育を押し付けは誤り、個人と個人性尊重を望む。 ・教職員の業務が多すぎると必要教育ができていないと感じる。 ・行政等が無駄に多過ぎる。 ・学習内容が詰めこみすぎ、子ども達が疲れている。 ・障害児の養育が月2から3回と少ない。週2から3が理想。 ・担任の能力の無さ。 ・教職員のレベルが低いと感じる ・生きる為の教育なのか。 ・孫の送迎等 ・経済的に豊かではないので進学させたくても子どもが通いたい学校へ進学させられない。 ・学力低すぎです。学校が都活に力入れ過ぎです。(盛岡市)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「住まいの快適さ」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,314) 353 人	②「どちらともいえない」の回答 (277) 112 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (324) 115 人
1	2 居住形態(持ち家か・借家か) (218)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (50)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (58)
2	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (185)	6 公共交通機関の利便性 (48)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (50)
3	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (180)	2 居住形態(持ち家か・借家か) (39)	6 公共交通機関の利便性 (46)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ② 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】
 (6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)①「あなたはお住まいに快適さを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	(%)												
	1. 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2. 居住形態(持ち家か借家か)	3. 住宅の安全(地震、耐震対策、防火、浸水対策など)	4. 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温度環境など)	5. 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離)	6. 公共交通機関の利便性	7. 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8. 周辺地域の街並み	9. 周辺地域の治安	10. 近隣の生活音	11. 近隣の生活臭	12. 周辺施設(リアプリーなど)	13. その他
計													
①「感じる・やや感じる」	52.4	61.8	31.7	30.9	51.0	25.5	21.8	15.3	43.1	23.8	11.0	2.3	1.7
②「どちらともいえない」	26.8	34.8	27.7	30.4	44.6	42.9	3.6	7.1	9.8	8.9	2.7	4.5	3.6
③「あまり感じない・感じない」	25.2	25.2	33.0	43.5	50.4	40.0	12.2	12.2	8.7	12.2	7.0	3.5	8.7

区分	(件)												
	1. 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2. 居住形態(持ち家か借家か)	3. 住宅の安全(地震、耐震対策、防火、浸水対策など)	4. 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温度環境など)	5. 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離)	6. 公共交通機関の利便性	7. 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8. 周辺地域の街並み	9. 周辺地域の治安	10. 近隣の生活音	11. 近隣の生活臭	12. 周辺施設(リアプリーなど)	13. その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=353人)	1,314	218	112	109	180	90	77	54	152	84	39	8	6
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=112人)	277	39	31	34	50	48	4	8	11	10	3	5	4
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=115人)	324	29	38	50	58	46	14	14	10	14	8	4	10

③「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(6名中6名記載)
 ・長く住みつけている
 ・特に不自由がない
 ・他の真に比べて家賃が安い。
 ・年齢と共に2階へ行くのが大変、膝痛有り、平屋が理想。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(4名中4名記載)
 ・全国チェーン店がない
 ・矢印町ゴミ処理場となりの養豚場の臭いをどうにかしてほしい
 ・震災後、中古住宅を購入。
 ・工場からの悪臭が不快な時がある。

①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(10名中10名記載)
 ・除雪車を通ると自宅の周りに雪を多量に残していく。
 ・寒い、光熱費がかかる。
 ・隣家との人間関係
 ・下水道整備なし
 ・工務店選びを失敗したと思います

・難民(世界の)や自然災害で仮設住宅住まいの被災者と比較で。快適さの追求は人間の欲望があるかぎり満たされることはない。
 ・畑に囲まれているので、もう少し都市的ではなく町並みになって欲しい。市内から少し入った所なのでリアプリーは家によってバラつきがあると思う。温熱環境。

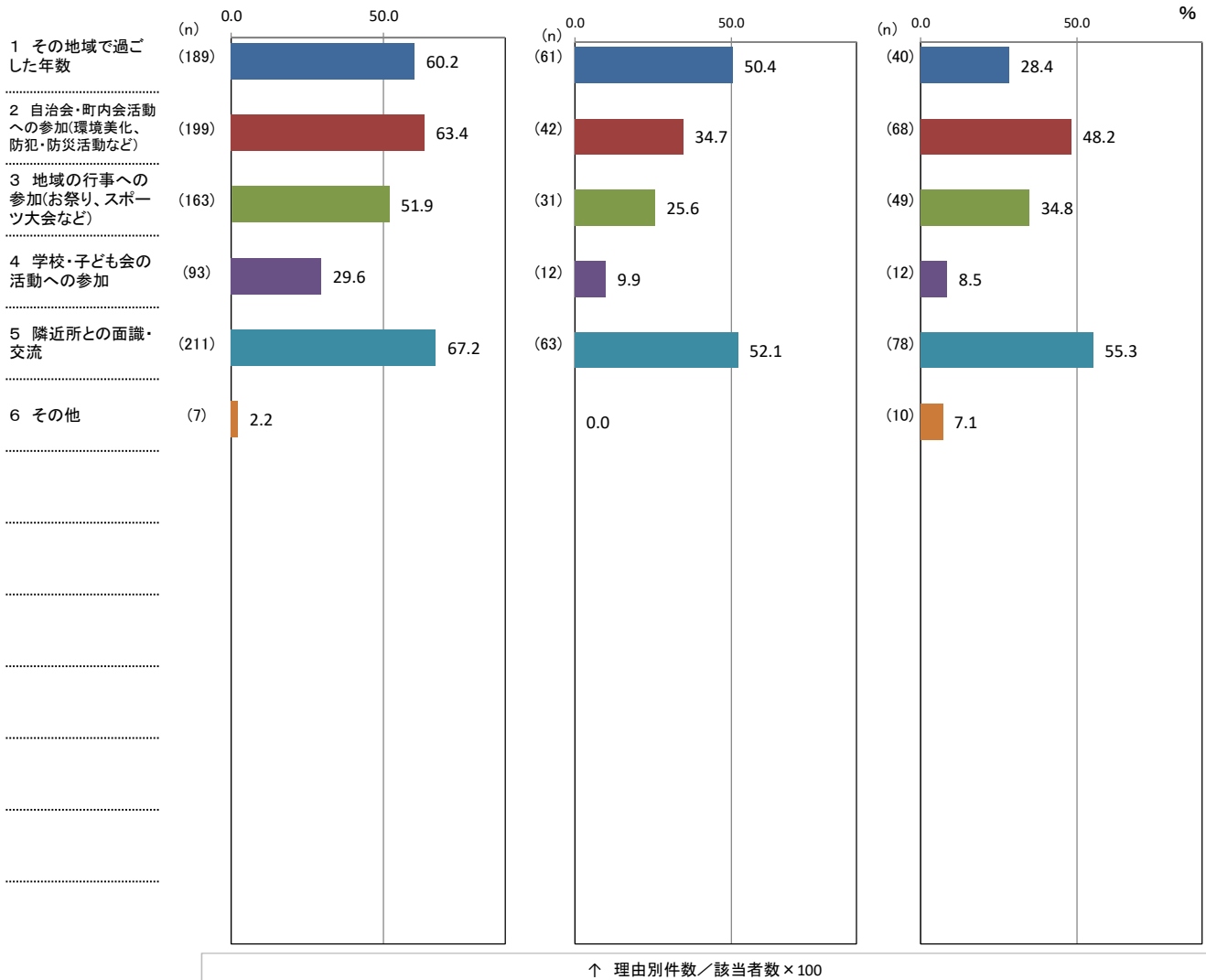
・通信がない為インターネット、PCが使用出来ない
 ・買家だし立地が不便すぎる。
 ・フロアの臭いがひどい
 ・妻と母が物を買ってきては片付けない。
 ・職場への距離

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会とのつながり」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (862) 314 人	②「どちらともいえない」の回答 (209) 121 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (257) 141 人
1	5 隣近所との面識・交流 (211)	5 隣近所との面識・交流 (63)	5 隣近所との面識・交流 (78)
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (199)	1 その地域で過ごした年数 (61)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (68)
3	1 その地域で過ごした年数 (189)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (42)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (49)

()内の数字は件数。



- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(7) 「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 その他で 過ごした年 数	2 自治会・ 町内会活動 への参加(環 境美化・防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り・ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子ど も会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 その他	(%)
①「感じる・やや感じる」		60.2	63.4	51.9	29.6	67.2	2.2	
②「どちらともいえない」		50.4	34.7	25.6	9.9	52.1	0.0	
③「あまり感じない・感じない」		28.4	48.2	34.8	8.5	55.3	7.1	

区分	計	1 その他で 過ごした年 数	2 自治会・ 町内会活動 への参加(環 境美化・防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り・ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子ど も会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 その他	(件)
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=314人)	862	189	199	163	93	211	7	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=121人)	209	61	42	31	12	63	0	
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=141人)	257	40	68	49	12	78	10	

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(7名中5名記載)

- ・産業として。
- ・行政区長2回、自治会長3年
- ・ボランティア活動への協力がある。
- ・冠婚葬祭など。
- ・現在自治会役員を3年間している。震災前までは町内会、子どもの役員なども受けていた。

③「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(10名中9名記載)

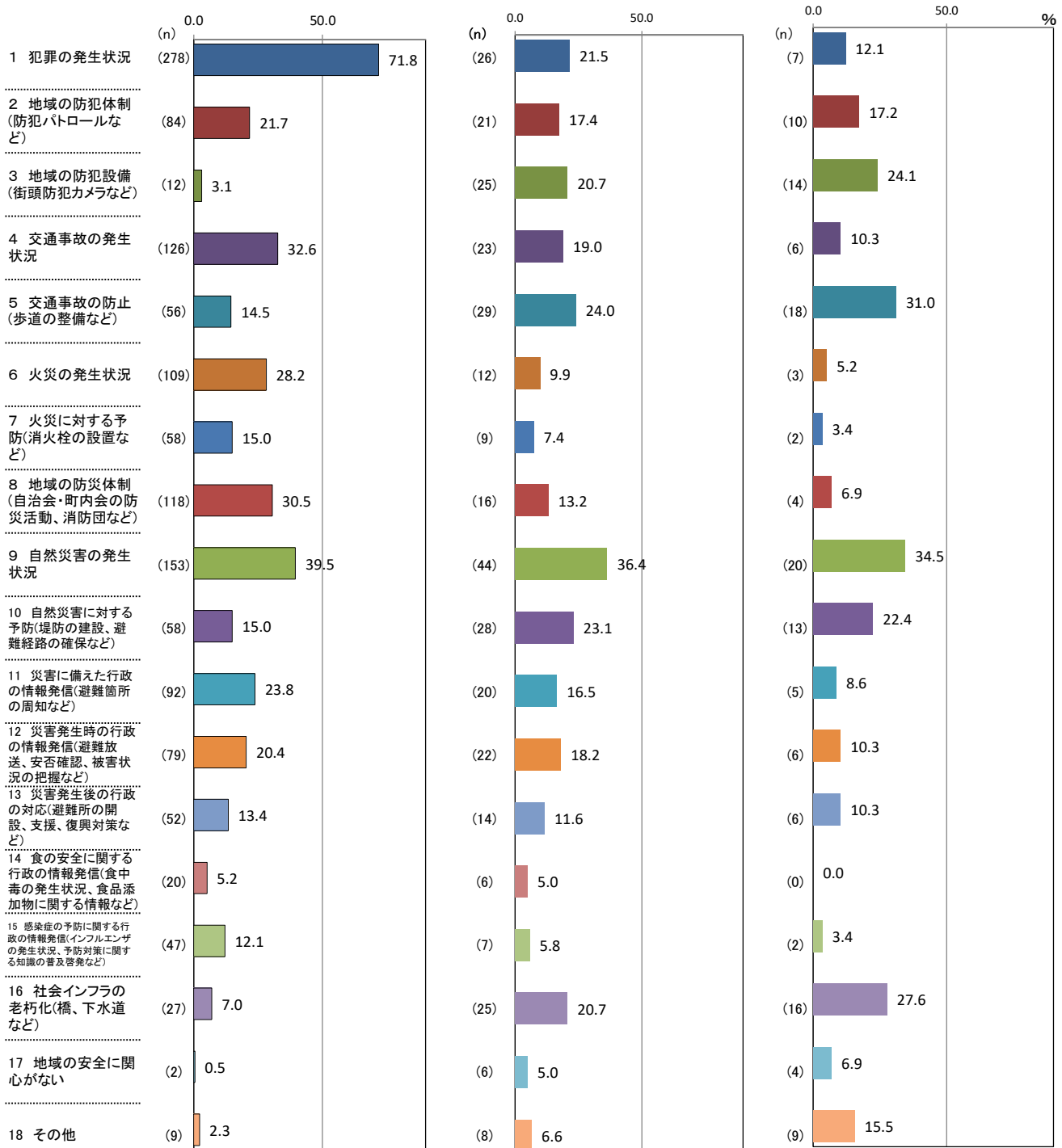
- ・町内会の古い感覚に違和感有り。年1万円の会費は高い。
- ・参加できていない。
- ・外に出ることが少ない。
- ・小さいころはあったが徐々に無くなった。(関わりなど)
- ・外出しない。
- ・なのでアンケートを受け入れませんでした
- ・閉鎖的部落なので交われない
- ・廻りに家がない、無隣。
- ・学校や保育園が重要してくるよう感じる。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,380) 387 人	②「どちらともいえない」の回答 (341) 121 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (145) 58 人
1	1 犯罪の発生状況 (278)	9 自然災害の発生状況 (44)	9 自然災害の発生状況 (20)
2	9 自然災害の発生状況 (153)	5 交通事故の防止(歩道の整備など) (29)	5 交通事故の防止(歩道の整備など) (18)
3	4 交通事故の発生状況 (126)	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (28)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (16)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(8) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8))「あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の②「そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計																	
	1 犯罪の発生状況	2 地域(防犯)ハットロールなど	3 地域(防犯)防犯カメラなど	4 交通事故の発生状況	5 交通事故の防止歩道の整備など	6 水災の発生状況	7 水災に対する予防火災の設備など	8 地域(防犯)防犯カメラなど	9 自然災害の発生状況	10 自然災害に対する予防(堤防、遊歩道、遊歩道の確保など)	11 災害に備えた行政の機能(避難所、避難所)の周知など	12 災害発生時の行政の機能(避難所、避難所)の周知など	13 災害発生後の行政の機能(避難所、避難所)の周知など	14 食の安全に関する情報(食中毒、食品衛生状況、食品添加物に関する情報など)	15 感染症の予防に関する情報(インフルエンザの発生状況、予防対策に関する情報など)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	17 地域の安全に関する情報	18 その他
①「感じる・やや感じる」	71.8	21.7	3.1	32.6	14.5	28.2	15.0	30.5	39.5	15.0	23.8	20.4	13.4	5.2	12.1	7.0	0.5	2.3
②「どちらともいえない」	21.5	17.4	20.7	19.0	24.0	9.9	7.4	13.2	36.4	23.1	16.5	18.2	11.6	5.0	5.8	20.7	5.0	6.6
③「あまり感じない・感じない」	12.1	17.2	24.1	10.3	31.0	5.2	3.4	6.9	34.5	22.4	8.6	10.3	10.3	0.0	3.4	27.6	6.9	15.5

区分	計																	
	1 犯罪の発生状況	2 地域(防犯)ハットロールなど	3 地域(防犯)防犯カメラなど	4 交通事故の発生状況	5 交通事故の防止歩道の整備など	6 水災の発生状況	7 水災に対する予防火災の設備など	8 地域(防犯)防犯カメラなど	9 自然災害の発生状況	10 自然災害に対する予防(堤防、遊歩道、遊歩道の確保など)	11 災害に備えた行政の機能(避難所、避難所)の周知など	12 災害発生時の行政の機能(避難所、避難所)の周知など	13 災害発生後の行政の機能(避難所、避難所)の周知など	14 食の安全に関する情報(食中毒、食品衛生状況、食品添加物に関する情報など)	15 感染症の予防に関する情報(インフルエンザの発生状況、予防対策に関する情報など)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	17 地域の安全に関する情報	18 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=387人)	1,380	278	84	126	56	109	58	118	153	58	92	79	52	20	47	27	2	9
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=121人)	341	26	21	23	29	12	9	16	44	28	20	22	14	6	7	25	6	8
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=58人)	145	7	10	14	6	3	2	4	20	13	5	6	6	0	2	16	4	9

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(9名中9名記載)
 ・マイナス面として、通学路の危険箇所(存在)河川付近の道路、街灯が不足している(夜暗い)
 ・近年、本来は農道であったが住宅化が進み生活道路としての利用が進み、道路状態がかなり悪く
 なる

・熊の出没(学校敷地内)
 ・熊への不安が大きい、熊、猪、鹿、ハクビシン等以前はなかった熊が震災後増えている。
 ・まずまず良い方だと思う。
 ・平和な感じがある。
 ・ハザードマップを見て

②「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(8名中8名記載)
 ・実感が変化なしの人の「その他」コメント(8名中8名記載)
 ・不審者出没が多め、クマの出没、道路の除雪が不足。
 ・キケン運転の多さ。
 ・自分達で動けるようにしたいが準備も訓練もない。行政に頼りきりに感じる。
 ・防犯無線が聞こえない、何を言っているのかが理解できない。近くにも一つ、つけて欲しい。
 ・家庭の枝が道路に伸び、交通状況が確認しづらい。
 ・地域は安全だと思っていたが、先日いきなりベトナム人の不法滞在で警察官や報道が集まる事件があった。初めて身近くその様な状況になっている事を知らされた。
 ・熊の自警情報が多い
 ・犯罪、事故、災害のニュースが多い

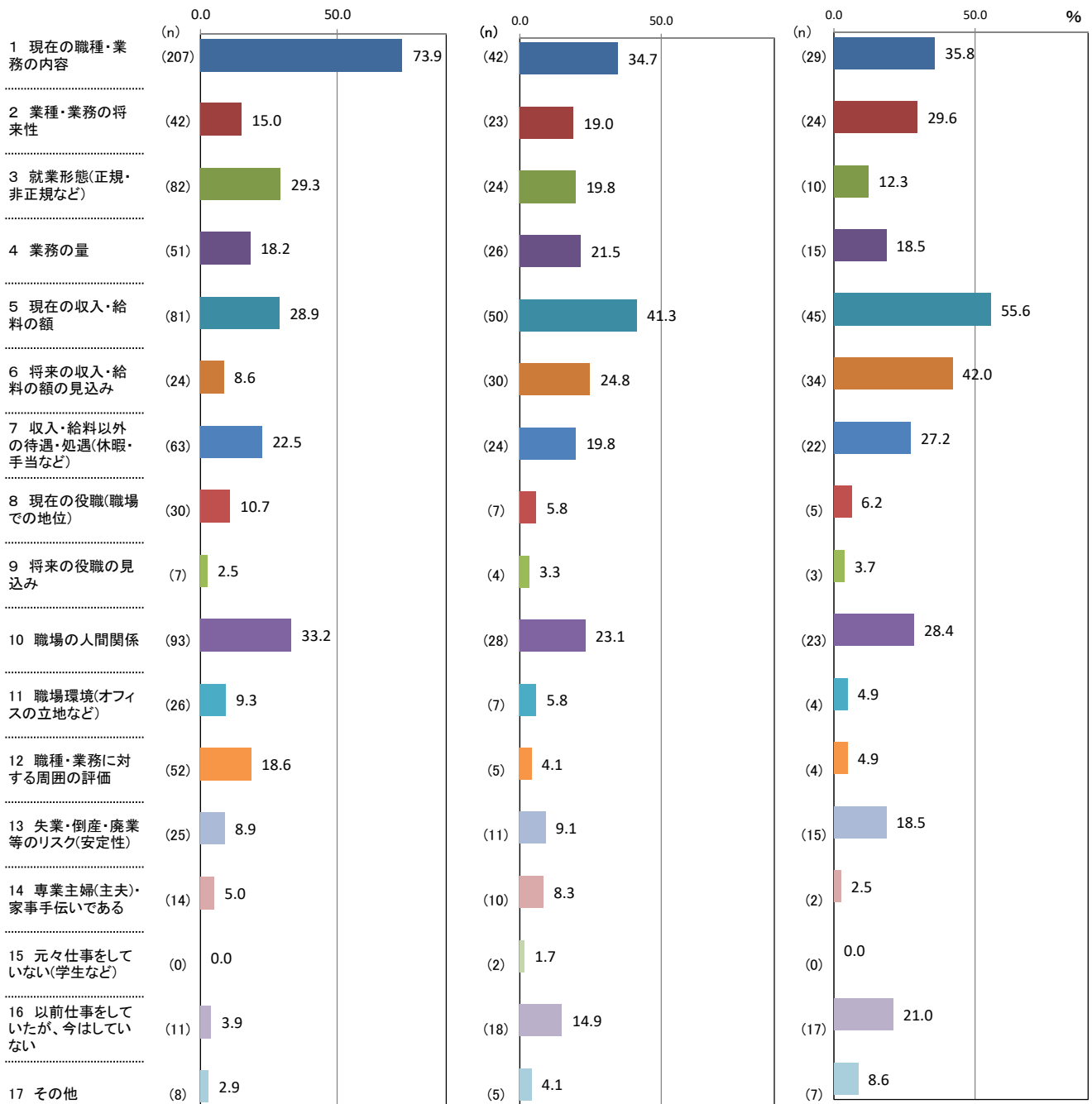
③「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(9名中8名記載)
 ・街灯が足りない、暗い場所での犯罪が心配。
 ・街灯の少なさ、仕事で暗闇が皆無関心な気がします。
 ・大雨が降ると下水道があふれコンクリートがずれる(団地の側溝の水路のフタ)
 ・坂道が多い、冬滑る。
 ・生活に不向き、どうでも良いという気持ちにもなってしまう。
 ・熊の出没。
 ・家の近くの街灯がなくなってきたり、自治会の会長さんは「所の修理の為に電
 気屋さんに頼むわけにはいかない。街灯はあなたの物ではない。自治会の財産なのだから」とことごと
 の何箇所かの修理をお願いする。という頼み方をしたという事でした。その為、早朝でも家の前が真っ
 暗で、庭にはいともゴミやタバコの吸い殻が捨てられています。子猫が捨てられていた事もありま
 す。夏頃には花壇の花を掘りあげて持って行かれたり、灯油タンクから灯油が抜かれていた事もありま
 す。街灯の明るさがあつたら、どれかひとつでも防犯事ができただけでも知れませんが

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (816) 280 人	②「どちらともいえない」の回答 (316) 121 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (259) 81 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (207)	5 現在の収入・給料の額 (50)	5 現在の収入・給料の額 (45)
2	10 職場の人間関係 (93)	1 現在の職種・業務の内容 (42)	6 将来の収入・給料の額の見込み (34)
3	3 就業形態(正規・非正規など) (82)	6 将来の収入・給料の額の見込み (30)	1 現在の職種・業務の内容 (29)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(9)「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(2)「あなたがたは仕事にやりがいを感ずますか。」次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)																
		1 現在の職種・業務の内容	2 業務の将来性	3 業務形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていたが、今はしていない	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」		73.9	15.0	29.3	18.2	28.9	8.6	22.5	10.7	2.5	33.2	9.3	18.6	8.9	5.0	0.0	3.9	2.9
②「どちらともいえない」		34.7	19.0	19.8	21.5	41.3	24.8	19.8	5.8	3.3	23.1	5.8	4.1	9.1	8.3	1.7	14.9	4.1
③「あまり感じない・感じない」		35.8	29.6	12.3	18.5	55.6	42.0	27.2	6.2	3.7	28.4	4.9	4.9	18.5	2.5	0.0	21.0	8.6

区分	計	(件)																
		1 現在の職種・業務の内容	2 業務の将来性	3 業務形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていたが、今はしていない	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=280人)	816	207	42	82	51	81	24	63	30	7	93	26	52	25	14	0	11	8
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=121人)	316	42	23	24	26	50	30	24	7	4	28	7	5	11	10	2	18	5
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=81人)	259	29	24	10	15	45	34	22	5	3	23	4	4	15	2	0	17	7

①「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(8名中7名記載)

- ・自営だから
- ・家事手伝い(介助含み)をしながら出来る職場
- ・アルバイトをしながら就職活動中
- ・自営
- ・趣味を活かした仕事なので該当するかどうか。
- ・とてもやりがいがあるが、認可、認可外、無認可、私立、公立により給料が全く違うことをわかってもらいたいです。
- ・アルバイト。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(5名中5名記載)

- ・ほとんどボランティアが多い。ボランティアの方にも収入があれば。
- ・年金生活の為
- ・人間関係。
- ・農業
- ・年金

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(7名中6名記載)

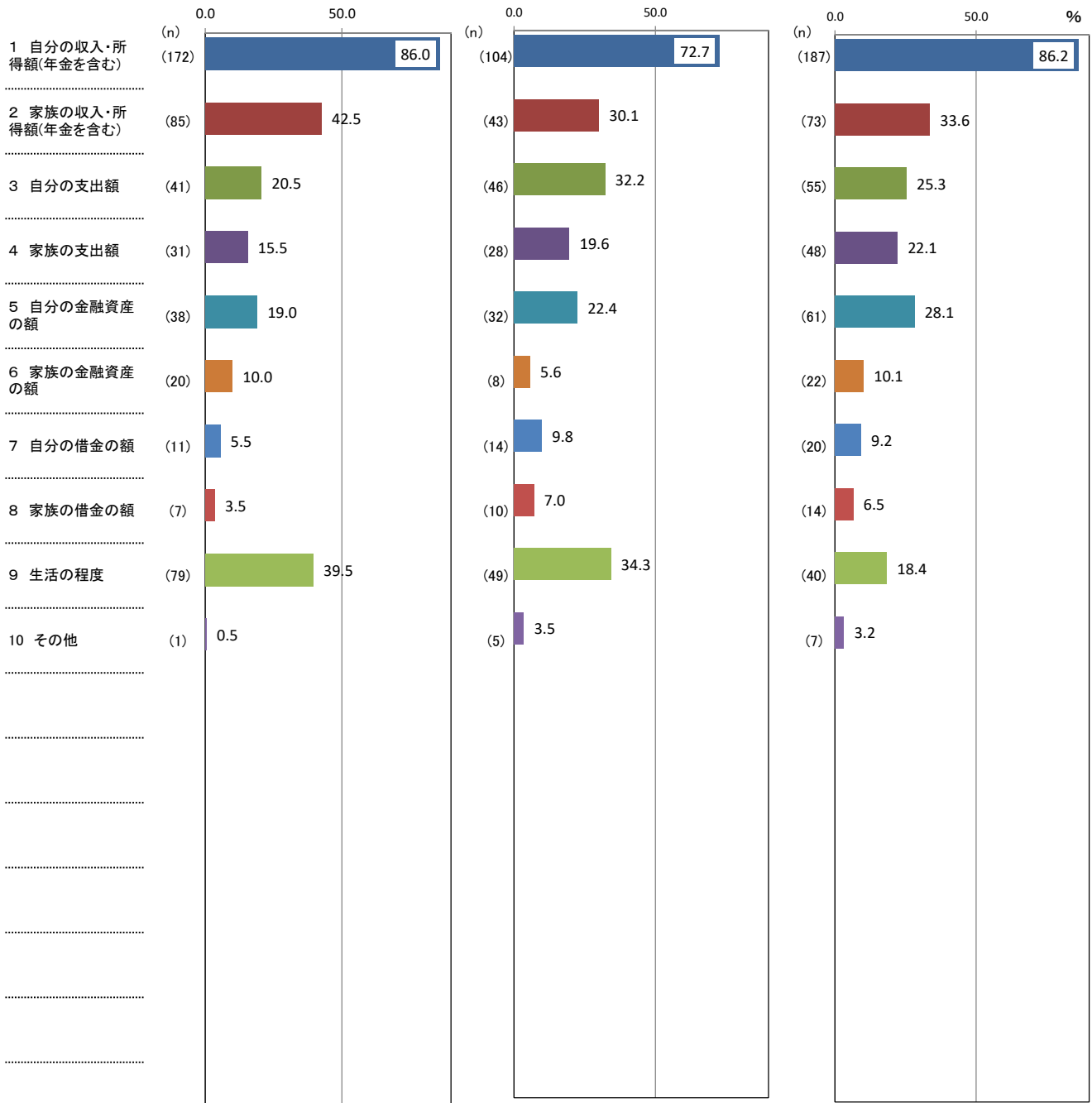
- ・職場内推進。
- ・仕事は好きだったがパワハラがすごくて行くのがこわかった。
- ・パワハラ、モラハラ(郵便局)うつ病になる
- ・仕事に就いてはいるはずだが、させてもらえない。
- ・現在、無職。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (485)		②「どちらともいえない」の回答 (339)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (527)	
	200 人		143 人		217 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(172)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(104)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(187)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(85)	9 生活の程度	(49)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(73)
3	9 生活の程度	(79)	3 自分の支出額	(46)	5 自分の金融資産の額	(61)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(10) 「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(2)「あなたには必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。)」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年 金を含む)	2 家族の収入・所得額(年 金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他	(%)
①「感じる・やや感じる」		86.0	42.5	20.5	15.5	19.0	10.0	5.5	3.5	39.5	0.5	
②「どちらともいえない」		72.7	30.1	32.2	19.6	22.4	5.6	9.8	7.0	34.3	3.5	
③「あまり感じない・感じない」		86.2	33.6	25.3	22.1	28.1	10.1	9.2	6.5	18.4	3.2	

区分	計	1 自分の収入・所得額(年 金を含む)	2 家族の収入・所得額(年 金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他	(件)
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=200人)	485	172	85	41	31	38	20	11	7	79	1	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=143人)	339	104	43	46	28	32	8	14	10	49	5	
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=217人)	527	187	73	55	48	61	22	20	14	40	7	

①「感じる・やや感じる」の人の「その他」コメント(1名中1名記載)

・アルバイトでの収入。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(5名中5名記載)

・収入に合った生活が大事と思っている

・パート職員

・給料が上がるといれ、県営アパート家賃が2倍以上も上がり困る。

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(7名中7名記載)

・年金65歳からもうのを60歳に詰めたため少ない国民年金。

・若手県の賃金の安さ、支出がそれに比例しない。

・生活が保障されている額でない。

・仕事を退職したので、今の収入は障害者年金のみです。

・昇給がほとんどない。(非正規職員と)パートと給料がほとんど変わらない。

・将来に対する不安(老後)

・借金がなく、当たり前の生活が出来ているので今は幸せです。

・年金生活なので細々暮らしていかなければと思いますが年金が毎年下がっているの、なるべく年金を下げないで、老後安定した生活ができれば良いと思います。

・年々、貧困の落差ができてきているようで不安です。

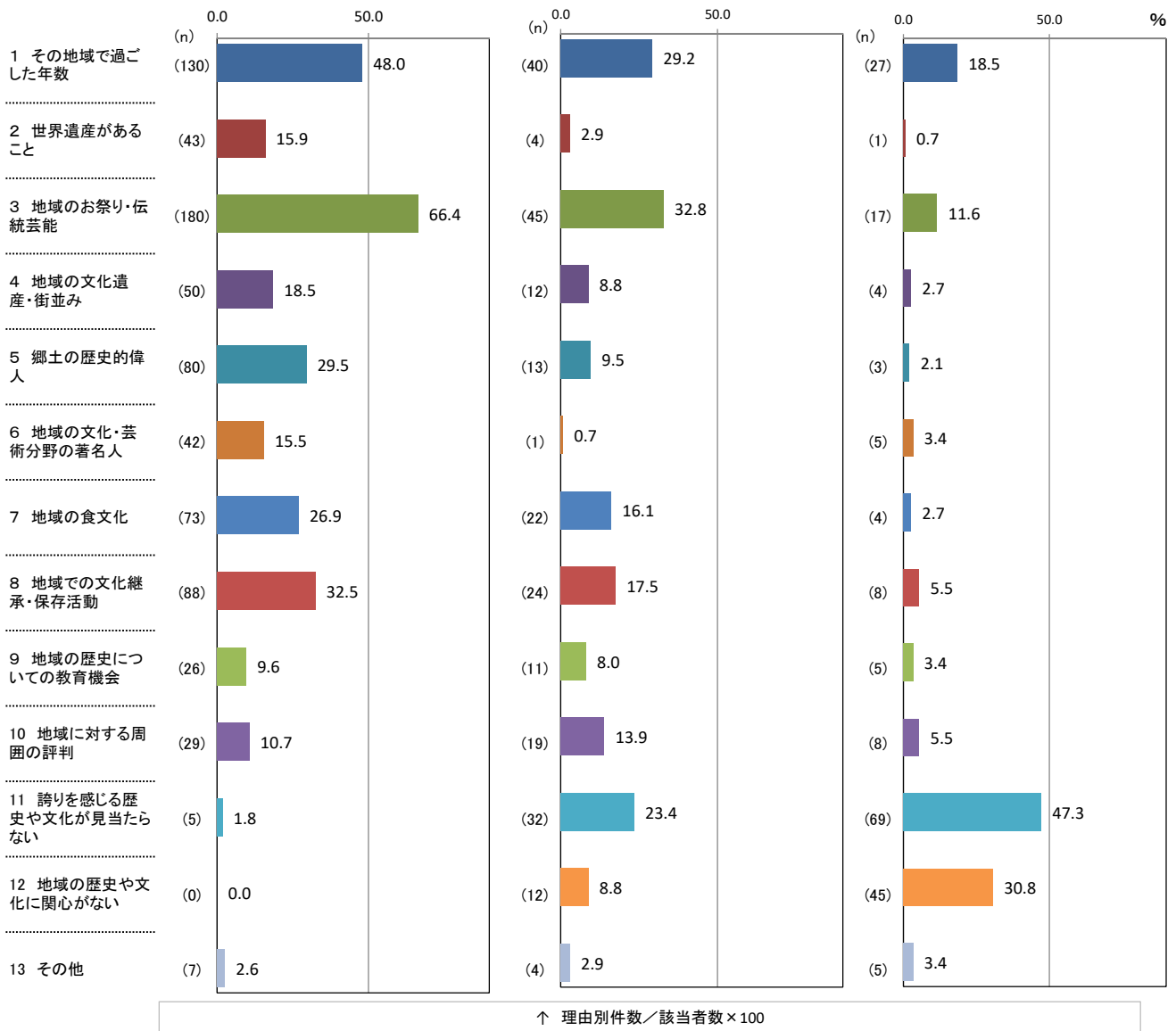
・年金の支給対象年齢や年齢を重ねるごとにに入る保険が増えるが支給額がそれ程上がらない

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (753) 271 人	②「どちらともいえない」の回答 (239) 137 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (201) 146 人
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (180)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (45)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (69)
2	1 その地域で過ごした年数 (130)	1 その地域で過ごした年数 (40)	12 地域の歴史や文化に関心がない (45)
3	8 地域での文化継承・保存活動 (88)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (32)	1 その地域で過ごした年数 (27)

()内の数字は件数。



【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに対する回答理由(問1-1(11)①「あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史・歴史的偉人の著名人	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が身当たりしない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」		48.0	15.9	66.4	18.5	29.5	15.5	26.9	32.5	9.6	10.7	1.8	0.0	2.6
②「どちらともいえない」		29.2	2.9	32.8	8.8	9.5	0.7	16.1	17.5	8.0	13.9	23.4	8.8	2.9
③「あまり感じない・感じない」		18.5	0.7	11.6	2.7	2.1	3.4	2.7	5.5	3.4	5.5	47.3	30.8	3.4

区分	計	(件)												
		1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史・歴史的偉人の著名人	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が身当たりしない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=271人)	753	130	43	180	50	80	42	73	88	26	29	5	0	7
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=137人)	239	40	4	45	12	13	1	22	24	11	19	32	12	4
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=146人)	201	27	1	17	4	3	5	4	8	5	8	69	45	5

①「感じる・やや感じる」の人の「その他」コメント(7名中6名記載)

- ・郷土関連スポーツ選手の活躍
- ・岩手の部活動(高校)の活躍など
- ・ラグビーワールドカップの開催
- ・時々、盛岡に行くことがあります。バスに乗り降りし盛岡の人は親切身があると感じます。
- ・地元代表ですもの、これは喜を上げてほしいでしょう。
- ・行事に参加して交流も大事だが、休日には体を休めたい。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(4名中3名記載)

- ・地域としての歴史や文化はあふれどと比べて強いかという点と難しい。
- ・生きる力、人が大切だと思う。
- ・わからない

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(5名中4名記載)

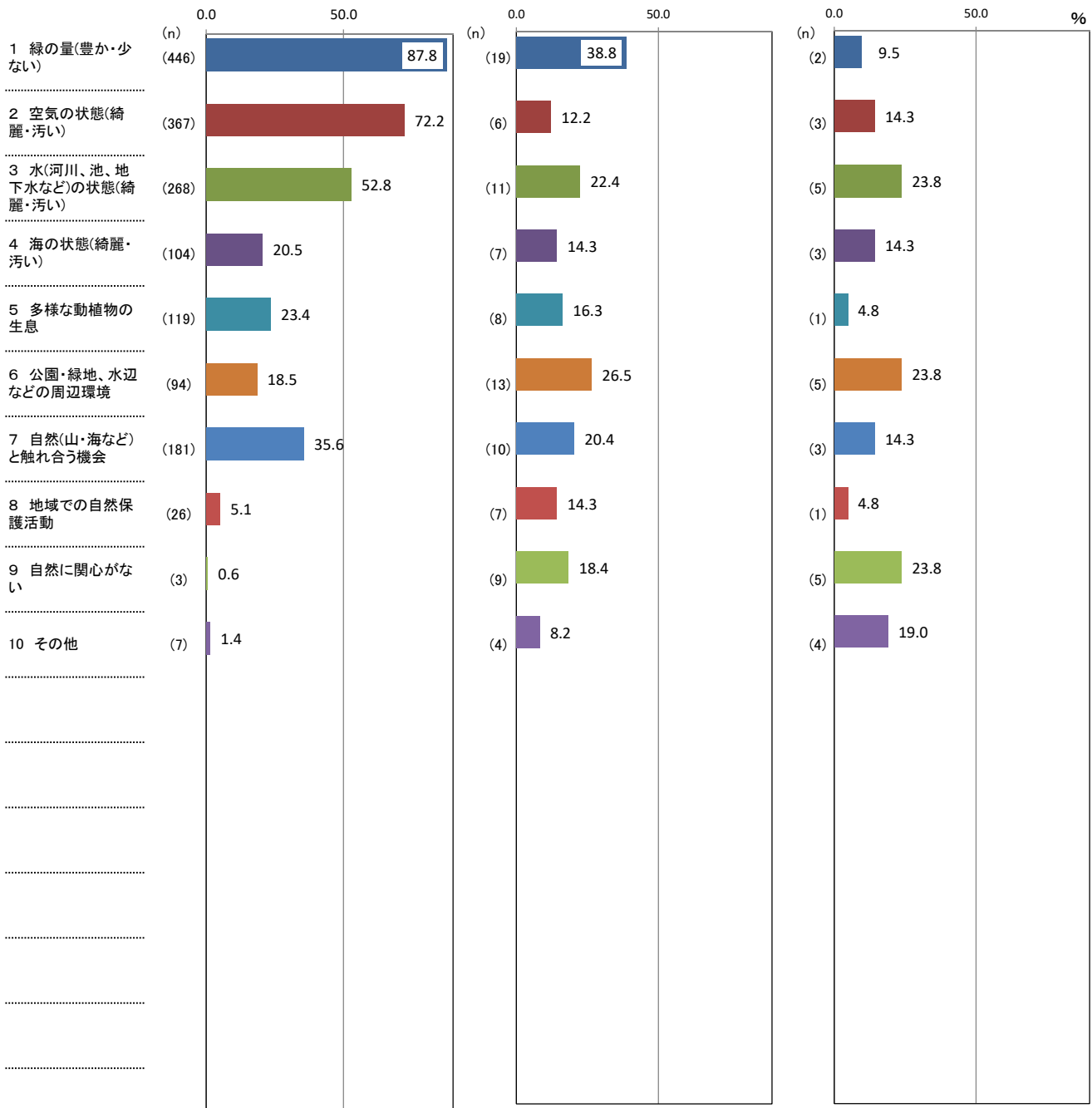
- ・歴史、文化に対しての関心を持つ機会が少ない
- ・二戸城と金田一温泉をからめた観光の整備<ここから文化、歴史に対する認識が生まれると思う
- ・地域の歴史や文化にふれるための時間がとれない。
- ・震災後、バラバラになっている為、参加できない、又、行事がなくなっている。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,615) 508 人	②「どちらともいえない」の回答 (94) 49 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (32) 21 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (446)	1 緑の量(豊か・少ない) (19)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (5)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (367)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (13)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (5)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (268)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (11)	9 自然に関心がない (5)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(12) 「自然のゆたかかさ」についての回答理由(問1-1(2))「あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 緑の豊富 か・少ない	2 空気の状 態(綺麗・汚 い)	3 水(河川、 池、地下水な ど)の状態(綺麗・汚 い)	4 海の状態 (綺麗・汚い)	5 多様な動 植物の生息	6 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	7 自然(山・ 海など)と触れ 合う機会	8 地域での 自然保護活 動	9 自然に関 心がない	10 その他	(%)
①「感じる・やや感じる」		87.8	72.2	52.8	20.5	23.4	18.5	35.6	5.1	0.6	1.4	
②「どちらともいえない」		38.8	12.2	22.4	14.3	16.3	26.5	20.4	14.3	18.4	8.2	
③「あまり感じない・感じない」		9.5	14.3	23.8	14.3	4.8	23.8	14.3	4.8	23.8	19.0	

区分	計	1 緑の豊富 か・少ない	2 空気の状 態(綺麗・汚 い)	3 水(河川、 池、地下水な ど)の状態(綺麗・汚 い)	4 海の状態 (綺麗・汚い)	5 多様な動 植物の生息	6 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	7 自然(山・ 海など)と触れ 合う機会	8 地域での 自然保護活 動	9 自然に関 心がない	10 その他	(件)
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=508人)	1,615	446	367	268	104	119	94	181	26	3	7	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=49人)	94	19	6	11	7	8	13	10	7	9	4	
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=21人)	32	2	3	5	3	1	5	3	1	5	4	

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(7名中7名記載)

- ・とても豊かと思っているが作物の野生動物による被害は心配です。
- ・プロライダーが近所に有るので、窓も開けられません。
- ・季節感が感じられて散歩が気持ちいい。
- ・ため池に関しては、水が以前に比べて濁っている。

- ・安心できる地域だと思う。
- ・釜石の空の色が大好き。
- ・自然しかない。自然以外がない。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(4名中3名記載)

- ・緑はあるが畑など見られなくなっていると感じる
- ・春夏秋冬四季・温泉が有り緑紅葉に有、これ以上贅沢ない。
- ・中途半端な田舎

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(4名中3名記載)

- ・農地などが、ほとんど宅地ばかりが増えているから。
- ・自然を利用したアクビティがない。
- ・震災で自然がけずられている。動物が街にできてきている。動物と共に生活となっている為怖い。